## 再入学願について

再入学を希望する者は、下記の事項および別紙「再入学に関する関連規程(抜粋)」を熟読のうえ、 手続きを行ってください。

記

1. 受付期間と手続方法

令和7年1月4日(土)~令和7年1月20日(月)必着

上記期間内に、再入学希望学部・研究科所在キャンパス学事課(次頁4.参照)へお電話またはメールにてご連絡ください。申込者様宛てに手続きに必要な書類を郵送いたします。

検定料を納入後、次項2.に明記する必要書類を再入学希望学部・研究科所在キャンパス学事課へ郵送してください。なお、郵送の際は書留・レターパック等、配達記録の残る方法で送付してください。

※各研究科へ再入学を希望される場合、まずは各研究科事務室へお問い合わせください。

文学研究科事務室 (03-3492-8791)

経済学研究科事務室 (03-3492-7529)

法学研究科事務室 (03-3492-3183)

経営学研究科事務室 (03-3492-1031)

心理学研究科事務室 (03-3492-6196)

社会福祉学研究科事務室 (048-536-1328)

地球環境科学研究科事務室(048-539-1630)

## 2. 必要書類等

①「再入学願」 (指定用紙:「学部用」と「大学院研究科用」で異なる)

②「検定料(35,000円)」 (指定用紙により事前振込、振込明細書を添付)

③「宛名ラベル」 (指定用紙:本人の住所・氏名を記入)

※外国人留学生については、下記書類の提出も必要です。

- ④「健康診断書」
- ⑤「住民票」(在留資格既取得者)または「旅券」の写し(在留資格申請中の者)
- ⑥ 経費支弁関係証明書
  - a. 経費支弁者の預金残高証明書・・・・・・ 原本提出
  - b. 経費支弁者の預金通帳・・・・・・・ 過去1年以上の入出金が確認できるもので、 表紙を含め全ページの複写を提出。
  - c. 経費支弁誓約書 (所定用紙) ・・・・・・ 日本留学費用負担者の誓約書 ※ a.b.c.全ての書類を提出してください。

## ⑦「保証書」(所定用紙)

※一部の大学院研究科については、下記書類の提出も必要です。

- ⑧「研究計画書」……対象:文学研究科、経営学研究科、社会福祉学研究科
- ⑨「履歴書」……対象:経済学研究科
- 3. 選考方法および合否通知
  - ① 書類選考(退学前の成績状況も選考条件とする)
  - ② その他
    - ・口頭試問を実施する…経営学部
    - ・面接を実施する……社会福祉学部、地球環境科学部、データサイエンス学部
  - ③ 合否については令和7年3月3日(月)付本人宛郵便通知とする
- 4. 書類送付および問い合わせ先

各キャンパスの学事課(下記参照)

○ 「品川キャンパス連絡先 〒141-8602 東京都品川区大崎 4-2-16

学事課 Tm 03-3492-6613 Mail: oacd@ris.ac.jp

【学 部:仏教学部・文学部・経済学部・経営学部・法学部・心理学部】

【研究科:文学研究科・経済学研究科・法学研究科・経営学研究科・心理学研究科】

○「熊谷キャンパス連絡先」 〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉 1700

学事課 Tel 048-536-6013 Mail: kacd@ris.ac.jp

【学 部:社会福祉学部・地球環境科学部・データサイエンス学部】

【研究科:社会福祉学研究科·地球環境科学研究科】

<受付時間>

両キャンパス共通 午前10時~午後5時 日曜・祝日・1月18日(土)を除く

## 5. その他・注意事項

※夜間主コースに在籍していた場合は、昼間主(昼間)コースへの再入学となります。

- ※法学部及び法学研究科は平成26年度入学生より、履修地が品川キャンパスとなりました。 それに伴い再入学後の通学キャンパスは全て品川キャンパスとなります。
- ※心理学部に再入学し、公認心理師資格取得を希望する者は、条件によっては基準を満たさない可能性があるため、必ず出願前に心理学部事務室にご相談ください。

以上